

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

| NO | 会計 | 款 | 項 | 目 | 施策           | 事務事業名        | 担当課   | 主要<br>施策<br>対象 | うち多<br>額の<br>経費<br>対象 | ①事務事業の概要<br>②課題（目的に対する現状など）   | 26年度決<br>算額[千<br>円] | 27年度決<br>算額[千<br>円] | 総合評価   | ①評価の理由<br>②平成28年度に取組む改革・改善内容  | 28年度予<br>算額[千<br>円] |
|----|----|---|---|---|--------------|--------------|-------|----------------|-----------------------|---|---------------------|---------------------|--------|---|---------------------|
| 1  | 一般 | 7 | 1 | 2 | 332魅力ある商業の育成 | 商工業振興に要する経費  | 商工振興課 | ○              |                       | ①商工業振興補助金：商工会が行う経営改善普及事業や各商店会が設置している街路灯など共同施設の設置、イベント実施など共同事業に対して、市は補助金交付基準により補助する。<br>②電気代の上昇などにより、各商店会で保有する共同施設（街路灯）の維持管理が困難となってきた。 | 21,956              | 30,333              | 6精査・検証 | ①補助金交付基準の精査・検証を行い、商工会や商店会の育成及び活性化を図るため。<br>②街路灯の維持管理に係る費用負担を軽減するため、各商店会に対し街路灯のLEDを推進する。                                 | 33,803              |
| 2  | 一般 | 7 | 1 | 2 | 332魅力ある商業の育成 | プレミアム付き商品券事業 | 商工振興課 | ○              |                       | ①10,000円で13,000円分の買い物ができるプレミアム付き商品券を販売し、地域の活性化を図る。<br>②消費喚起につなげていく必要がある。  | 0                   | 157,141             | 1終了    | ①単年度事業として、国の交付金を活用し、実施したため。<br>②なし。   | 0                   |
| 3  | 一般 | 7 | 1 | 2 | 332魅力ある商業の育成 | 空き店舗活用事業     | 商工振興課 | ○              |                       | ①賑わいの創出を図るため、商店街の空き店舗を活用し、出店する人に対し、店舗改装費の総額2分の1（上限100万円）を補助する。<br>②依然として、市内には多くの空き店舗がある。  | 0                   | 6,602               | 6精査・検証 | ①商店街の空き店舗を活用し、集客に役立つ施設及び店舗の開店など、賑わいの創出を図っていく必要があるため。<br>②より多くの方に活用してもらうよう周知を強化していく。                                     | 5,000               |
| 4  | 一般 | 7 | 1 | 4 | 332魅力ある商業の育成 | 観光振興に要する経費   | 商工振興課 |                |                       | ①商工業振興補助金 鎌ヶ谷市ふるさと産品協会が行うふるさと産品の育成、普及、宣伝及び販売促進事業等に係る経費に対し、市は補助金交付基準により補助する。<br>②ふるさと産品の登録数について増加させる必要がある。                             | 277                 | 229                 | 6精査・検証 | ①鎌ヶ谷市の魅力を発信するツールとして、ふるさと産品の育成、普及、宣伝していく必要があるため。<br>②市が関係するイベント等でふるさと産品のPRを行う。   | 251                 |
| 5  | 一般 | 7 | 1 | 4 | 332魅力ある商業の育成 | 観光ビジョン推進事業   | 商工振興課 | ○              | ○                     | ①平成25年度に策定した「観光ビジョン」に沿った観光振興策により、まちの活性化を図る。<br>②市民や事業者を巻き込んだ事業が増加していく中で、今後市民自らが自発的に市の魅力を広めていく体制を整えていく必要がある。                           | 2,140               | 20,308              | 7拡充    | ①各施策を実施するにあたり、観光ビジョンに基づき、実現に向けて、より具体的な実施計画を策定する必要があるため。<br>②引き続き、新たな観光振興策への着手、タウンミーティング等のリーディングプロジェクトを通じた市民の観光意識の醸成を図る。 | 13,734              |